

令和7年度 第3回 学校運営協議会議事録

日 時 令和8年2月16日（月） 15：30～17：00

場 所 本校同窓会館

参加者	委員	東崎 康嘉	近畿大学 理工学部 教授
		神戸 直樹	東大阪商工会議所 理事・事務局長
		正木 猛司	同窓会長 正木建設株式会社 代表取締役会長
		好田 友希	令和7年度 PTA 会長
	事務局	川崎 哲也	教頭
		奥野 秀樹	事務長
		佐伯 陽介	首席
		千田 充弘	首席
		笹山 秀樹	機械系長
		杉本 岳久	電気系長
		渡邊 千佳	建築設備系長
		芦田 和光	教務部主任
		近藤 智也	教務部 ICT 担当
		前田 卓哉	教務部 PTA 顧問
		藪田 大輝	生徒支援部主任 生徒指導主事
		山崎 恵美	生徒支援部 保健指導主事
		小島 大亮	生徒支援部 生徒会
		河内 康朗	進路指導部 進路指導主事
		西本 貴博	3 学年主任
		圓道 慶	2 学年主任

◆ 1 校長挨拶

- ・ 閉校記念事業会について： 記念誌の作成、閉校イベント・閉校式、卒業式に向けた準備状況の報告。
- ・ 「働き方改革」について： 業務量管理や健康確保措置の実施、ICT 活用による効率化、部活動方針の遵守などを次年度計画にも反映させる方針が示された。

◆ 2 本協議会委員の紹介

◆ 3 事務局の紹介

◆ 4 協議事項

1) 令和7年度 学校評価（報告）

① 確かな学力と社会に向かう力を育成する学校

- ・ 授業改善： コミュニケーション力やプレゼンテーション力を育成する授業の肯定率は81%。一方で、観点別評価に基づいた授業改善の納得度は89%と高い評価を得ている。
- ・ 個別指導： 学び直しが必要な生徒への指導による成績向上率は75%。
- ・ 外部連携：
 - デュアルシステム： 13名が参加し、9社へ就職が内定。
 - インターンシップ： 2年生全員が参加。
 - 企業連携： 出前授業や講演を実施し、就職内定率は100%を達成。

② 生徒一人ひとりを尊重し、人間性豊かなエンジニアを育成する学校

- ・ 生活指導： 先生の指導への納得度は生徒86%、保護者88%と良好。
- ・ 居場所づくり： SC（スクールカウンセラー）やSSW（スクールソーシャルワーカー）との連携を推進。担任以外に相談できる先生がいるとの回答は75%。
- ・ 生徒会活動： 学校行事（体育祭・文化祭）を楽しんでいる生徒は89%。

③ 安心・安全で魅力ある学校

- ・ 安全管理： 生活アンケートに基づき、いじめ等への対応を実施。満足度は88%。
- ・ 校務能率化： 働き方改革の推進により、ストレスチェックの健康リスク指数は93。
- ・ 広報・PR活動： 東大阪みらい工科高校と連携し、ものづくりイベント（6件）や大阪・関西万博関連プロジェクト（1/100サイズ模型展示など）への参加を通じたPRを実施。

2) 学校の取組み

教務部、生徒支援部、進路指導部、各学科（機械・電気・建築設備）、各学年など、各部署から詳細な取組み状況の説明が行われた。

◆ 5 協議会委員より【ご助言・質疑応答】

- 離職率に改善が見られる点は評価できると思います。

現在は転職が一般的になってきているので、生徒には離職や転職に係るメリットやデメリットを具体的に伝えることが大切ではないかと思います。また、離職の理由などが分かるのであれば生徒へフィードバックしていくことも大切だと思います。

- 私の会社では毎年高卒採用を行っていますが、離職する社員はほぼありませんし、逆

に社員からの紹介で転職してくるケースも見られます。やはり良好な人間関係が大切ではないかと思っているところです。

⇒この調査は3年前の卒業生が対象であることと、企業からの回答をもとにしているため、離職の理由を知ることは難しい状況です。

⇒そこで、(先ほどもありましたように)社員が好循環で務めているような企業から(卒業生の声を)聴き取ることにより、好事例を踏まえた生徒への助言ができるのではないかと考えているところです。

⇒また、離職する前に学校へ相談に来る卒業生がほとんどいない状況ですので、卒業後も就業等で困ったことがあれば学校へ来て相談できるよう検討をしていきたいと思っています。

○ SNSに係る指導事案については、校内、校外どちらの方が多いのでしょうか。また、未然防止に係る取り組みはあるのでしょうか。

⇒SNSに係る指導事案は校内外問わず生起している状況です。

⇒今年度も様々な場面でSNSの利用についての講演や啓発を行っているところです。引き続き、警察や外部の方の協力も得ながら進めていきたいと考えています。

○ 東大阪では多くの経営者の方々にご協力いただき、出前授業を実施しています。機会があれば、ぜひ3年生にも参加してもらえればと思っています。

○ 資格取得、文化祭、ものづくりワークショップなどを通して、生徒が楽しそうに学校生活を送っている様子が伝わってきます。資格検定にもしっかりと取り組んでいることが分かりました。

○ 来年度はPTAの会員数が減少していくと思いますが、工夫を凝らしながら、PTA活動を継続していきたいと考えています。

○ ABCテレビの情報番組「おはよう朝日です」の取材を通して、生徒たち自身が工科高校の魅力を発信することにより卒業を控えた生徒たちにとって、良い思い出づくりができたことを嬉しく思っています。